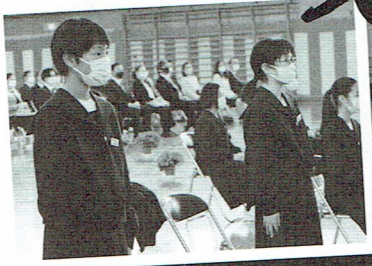


若葉

第109号

令和3年8月31日

発行：八戸市立江陽中学校
八戸市江陽1丁目1-33
電話：43-1434



入学式

四月七日、令和三年度入学式を江陽中学校体育館で行い、初々しい新一年生三十五名を迎えることになりました。真新しい制服に身を包み、照れくさそうにしている生徒達…。そして緊張している姿は、とても初々しくもありました。式典では、晴れ舞台に相応しく大きな声での返事、立ち居振る舞いを披露してくれました。中学生になったという喜びと不安の中、これから三年間、充実した学校生活を謳歌できるよう、楽しんでほしいと思います。(二年P)



四月。今年の春先は、転任したことを抜いても、なんだか忙しいな…と感じながら仕事をしていました。それもそのはずです。一年前はコロナ禍で空白の二か月を過ごしていたのを思い出しました。生徒のいない学校はこんなにも違うんだ。何をしたらいいのか考える時間が増えました。「とりあえず、生徒が来た時のために掃除をしよう。」考えるより、体を動かす。

「心を整える」

1年1組担任 四戸正俊先生

がモヤモヤしたときこそ、身体を動かして整理整頓をしている。心の掃除もかねて『さぼっていたら運なんてくるわけがない。普段からやるべきことに取り組み万全の準備をしていれば、運が巡ってきたときにつかむことができる』『なんとかなる』がモットーの私。同い年でも全然違うと思うのですが、なぜ違うのかようやくわかってきたような気がしました。ちなみにこの本は、今まで生徒用に何度か購入しているのですが、そのたびにいつの間にか無くなっています。また買おうと思います。

三月の卒業式以降、時間を見つけては雑巾がけ、窓ふき、ワックスがけ、古い教材の整理、ありとあらゆる掃除をしていました。おかげさまで、今では掃除が習慣になり、きれいになることに自己満足を感じています。掃除をする中、同い年で、サッカー選手の長谷部誠選手の「心を整える」という本の一節を思い出しました。『心

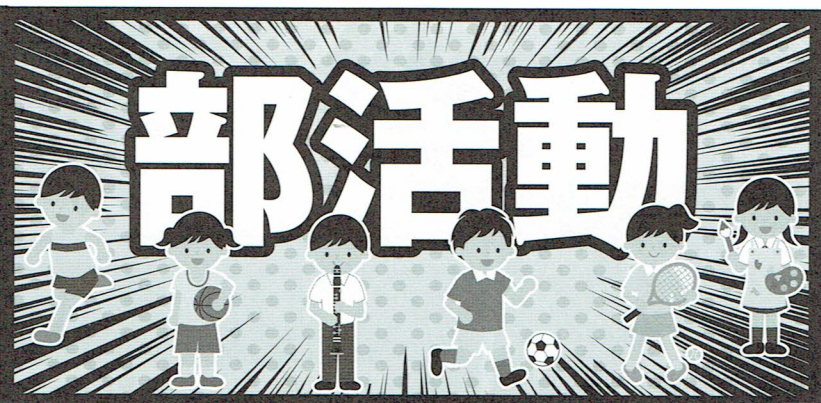
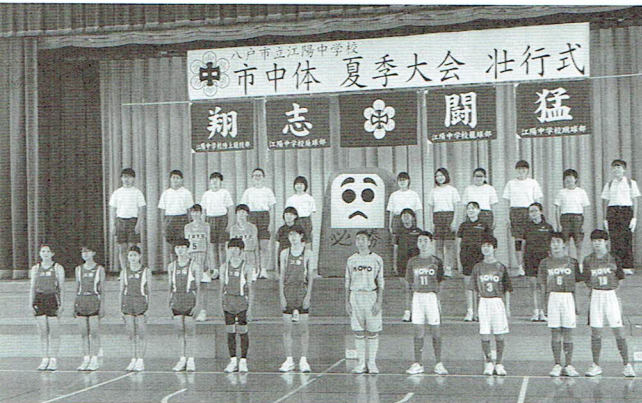
ます。また買おうと思います。日本代表のキャプテンのようには振舞えませんが、生徒の皆さんのために、保護者の皆様、地域の皆様とともに頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

【今までの軌跡】

八戸生まれ、階上育ち

【学歴】 石鉢小↓階上中↓八戸北高↓弘前大

【職歴】 福地中↓名川中↓中沢中↓江陽中



陸上競技部

個人競技

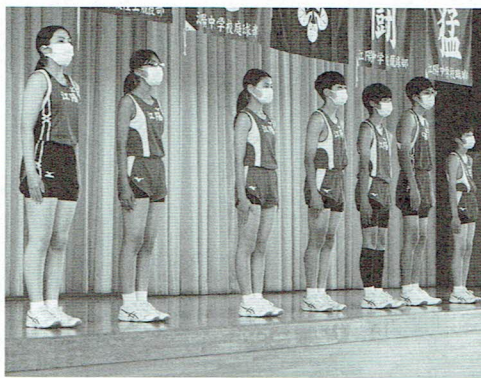
だからこそこの団結

陸上部保護者 菅野 優子

陸上をやるうと思いい入部してから約二年半、入りたての頃は陸上について右も左もわからず、沢山の悩みや葛藤があったと思います。二年生に上がってからは、いよいよ自分達が主体となって活動していかなくてはならないと奮起し、部員全員がどのような陸上競技部であるべきかを考え、様々な課題と向き合い練習に励んでいました。各大会では、コロナ禍で思うような形での開催とはいきませんでした。大会では、自分の殻を破り努力している場面や、仲間のために頑張る姿を目にしました。私はこれまで、陸上は個人の記録を競うものだと考えていました。しかし、個人で戦うからこそ、部活動の仲間と団結し、全員が目標に向かえるよう支え合っていることが大切であることに部員の皆さんを見て、気付かされました。

陸上部全員が目標に向かって努力できるよう、万全のサポート体制を作り、支えてくださった先生方、お忙しいなか本当にありがとうございました。

陸上競技部の皆さん！辛いことがあったときは、部活動で頑張った日々を思い出し、一つずつ乗り越えていってください。応援しています。



バスケットボール部

ありがとう！

バスケットボール部保護者

三角 沙織

今までおつかれ様でした。人をまとめる事の大変さや、責任

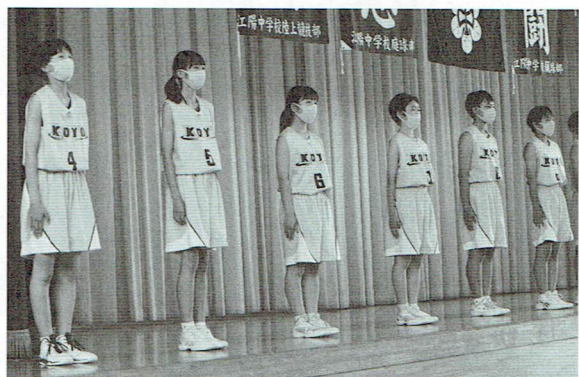
援しています。三年間、楽しませてくれて本当にありがとう。

サッカー部

全力

サッカー部保護者 磯崎 康子

小学校の時は野球部でしたが、中学校ではサッカー部へ入部し、正直大丈夫かなと思いましたが、怪我也多く、体力面で心配でした。でも、家で筋トレをやり始め肉體改造をし、周りの仲間にも助けられ励まし合い無事三年まで続けることができました。成長を感じる毎日でした。



をもって発言、行動すること、部長として悩んだり迷ったりしたことたくさんあったと思います。でも、その度にひとつひとつ向き合って乗り越えていた姿を見てとても頼もしかったです。ここで出会った仲間や、部活を通して感じたたくさんの感情、経験は全て無駄ではなく自分にとっての宝物になります。そしてこれからの自分につながっていきます。私はあなたのこれからが楽しみで仕方ないです。どんな時も自分の力を信じて思いきりチャレンジしてみてください。私はいつも味方です。応援しています。





部長という立場で皆を引っ張るのは、精神的にも大変だったと思います。また試合でも悔しい思いもあつたと思いますが、この経験を活かし今後の人生につなげてほしいです。

最後の夏季大会はすばらしい試合でした。みんな全力で一生涯懸命戦ってくれて感動をありがとうございました。

今まで指導して下さいました先生、コーチの方々、支えて下さった保護者の方々ありがとうございました。

ソフトテニス部

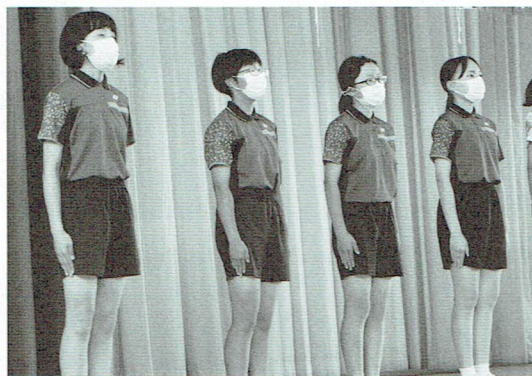
大切な時間

ソフトテニス部保護者

大村奈津子

昨年から続くコロナ禍の中、楽しみにしていた大会が中止、予定していた練習試合も出来なくなつたりと、挑戦すら出来ず悔しい思いをしてきたと思いますが、それでも、練習に熱心に取り組み、明るく前向きな姿は、頼もしいとおもえました。チームメイトに恵まれ、相棒

と共に戦い、先生方に温かく見守られ過ごした日々は、この先も大切な時間としてずっと記憶に残っていく事でしょう。これまでソフトテニス部に関わって下さった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

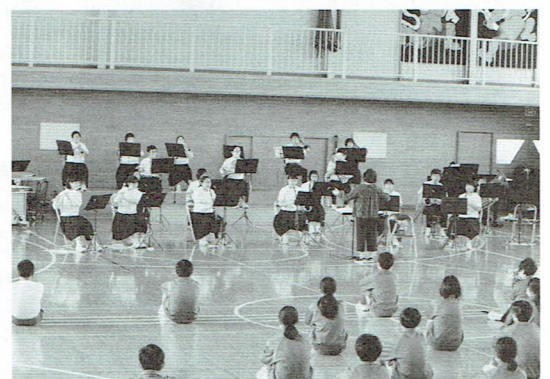


吹奏楽部

吹奏楽部万歳

吹奏楽部保護者 臼井由紀子

まずは、三年間よくがんばりましたね。お疲れ様でした。最後の大会は、県大会出場は惜しくも逃してしまいましたが、金賞おめでとう。



コロナの影響でいろいろな制限も多い中で、集中力を切らさず練習するということは大変だった事でしょう。どこに目標を置くのか、何に向かって続ける練習なのか、吹奏楽部に限らずモチベーションを保つ事の難しさを感じたことと思います。

仲間達と共に乗り越えてきた皆さん。本当にお疲れ様でした。この素晴らしい部員達に出会えた事に感謝し、日々積み重ねて来たものを大切に、最後の集大成が大成に終えるよう最後まで努力して下さい。強い絆に期待しています。

今までご指導頂きました先生方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

総合文化部

成長

総合文化部保護者 下田 真弓

総合文化部に入ると言った時は、この子に合っている部活だなと思いましたが、同じ学年の子はいなかったのですが、他の部員の子達と楽しんで部活動をこなしている様子を窺う事ができたので安心でした。Tシャツに墨をつけて汚してくるほどでしたが、習字も上達していき、充実した日を過ごせたと思います。今までご指導下さった先生方、他の部員のみなさん、三年間どうもありがとうございました。



体育祭

海内無双

五月十六日(日)曇り空で時折日差しが差し込む中、青軍「海内無双」紅軍「気炎万丈」のスローガンを掲げ、江陽中学校体育祭が行われました。

コロナウィルス感染予防の為、昨年と同様、入場行進なしでの開会式のスタートとなりました。縮小の体育祭、競技数は少なかつたものの、だからこそ一つ一つ皆が手を抜かず本気で戦っていたと思えました。各軍のダンスでは、色のマスクをつけ、気迫と団結力を感じる内容でした。応援合戦は三年生のリーダーたちの指導のもと、迫力のある応援に仕上がっていてとても素晴らしいものでした。

体育祭の準備期間が短い中、生徒たちを見守り御指導して下さいました先生方や御来賓の方々、保護者の皆様、大変ありがとうございました。(二年P)



編集後記

今年度最初の若葉発行にあたり、突然のお願ひにも関わらず快く寄稿をお願いし受けくださいました教職員の皆様、そして保護者の皆様、いつも本当にありがとうございます。

コロナ禍での学校生活も二年目になり、相変わらずの自粛を強いられる中で時間を短縮しての行事の開催等、なかなか今まで通りにはいかないのが現状です。それでもこうして江陽中学校の行事の一つが無事に行われるのも、協力してくださる地域の方々のおかげだと思っております。

まだまだ窮屈な生活は続きそうですが、このような状況下だからこそできることに取り組んでいけたらとの思いで、この若葉一〇九号の発行に至りました。ありがとうございます。

(二年P)

